

# 「持続可能な物流の実現に向けた検討会 最終とりまとめ（案）」に対する 意見の提出について（概要）

2023年7月12日  
流通・サービス委員会

# ◇ 「持続可能な物流の実現に向けた検討会」 最終とりまとめ（案）に対する東商意見の概要

当商工会議所として国の施策を後押しするために東商意見を提出する

## I 最終とりまとめ（案）の各項目に対する意見

## II 持続可能な物流の実現に向けた要望

1. 物流生産性向上に資する投資促進
2. 物流に係る制度の見直しによる効率化の推進
3. 商慣習の是正に向けたパートナーシップ構築宣言等の推進と実効性向上
4. 円滑な輸配送に向けたインフラ整備の促進
5. 物流DXの推進

# I. 最終取りまとめ（案）の各項目に対する意見

最終とりまとめ案には荷主事業者・物流事業者・関連する業界団体と有識者の意見が集約されているものとして高く評価する。最終とりまとめ案にて示された内容の実効性を高めるために、東商としての意見を述べる。

## 最終取りまとめ本文（抜粋）

...荷主企業が経営者層を中核として物流改善に取り組むため、役員クラスで物流を統括・管理する責任者を任命...

...余裕を持った配達日設定や配達日の分散に対してインセンティブを付与するなど、消費者の行動変容につながる施策を実施...

...事業承継を円滑に進めるための支援を検討...／...個人事業主間で車両の共同使用を認める新たな制度について検討...

...基準となる商品価格を設定し、物流サービスに応じて価格変動させる「メニュープライシング」（中略）等、商取引における物流コストの見える化を促進する...荷待ち・荷役に係る費用、燃料高騰分、下請けに発生する際の手数料等を含めて、荷主等に適正に転嫁できるよう、所要の見直しを図る...

...サプライチェーンの全体最適化の視点から物流を捉えることができる高度物流人材を育成・確保することが必要であり、そのために産学官で連携した取組を支援...／...荷積み・荷卸しの負担軽減（中略）に対する支援について検討...

## 東商意見

### ● 役員クラスの物流管理責任者の任命について

- 物流担当者のみだけでなく、部署横断で、また取引先等の社外的にも物流改善の促進が期待される。

### ● 消費者の意識改革に資する施策について

- 物流の効率化に対する消費者の意識改革、再配達の削減に効果的と考える。

### ● 個人事業主・小規模事業者に配慮した内容について

- 個人事業主・小規模事業者の事業承継や売上確保・拡大が期待でき、検討を進められたい。

### ● 物流コストの可視化、標準的な運賃の見直しについて

- 物流サービスに応じたメニュープライシングは有効。
- 標準的な運賃の延長にとどまらず、実態に沿った適切な料金収受が期待できる。

### ● 高度物流人材育成、ダイバーシティ推進に資する支援策

- 人材育成やドライバーのダイバーシティ推進の支援策が具体的に示されたことは重要である。

## I. 最終取りまとめ（案）の各項目に対する意見

## 最終取りまとめ本文（抜粋）

…1回で荷物を受け取ることや、注文の際の余裕を持った配達日設定（輸送モードの設定も含む。）や、配達日の分散に対してインセンティブを付与するなど、消費者の行動変容につながる施策を実施する…

…企業規模に関わらず取り組むべき事項を「判断基準」として示し、一定規模以上の貨物の引渡し又は受取りを行う荷主企業や、一定規模以上の貨物を取扱う物流事業者に対して、中長期計画の作成及び定期報告を行うことを義務付ける

…非効率な商慣習等の課題を解決するためには、事業規模や貨物特性といった事情を勘案しつつ、企業規模に関わらず取り組むべき…

…一貫パレチゼーションによるパレット積替に係る作業の削減や、共有パレットの紛失防止等の運用ルールの設定など、パレットや大型コンテナの標準化等について推進方策を検討すべき…

## 東商意見

● 消費者の意識改革に資する施策について

- 物流サービスは無料と誤認を与えるような表記の見直し、適正な表記の推奨などが望まれる。

● 一定規模以上の荷主・物流事業者の中長期計画の作成及び定期報告について

- 事業者にとって過度な負担とならないことが必要。とりわけ中小企業にしわ寄せが来ないような配慮を求め。
- 対象となる一定規模以上の企業規模について、早急かつ明確に示されたい。

● 企業間の連携の在り方について

- 納品リードタイムの適切な確保など商慣習の是正に資する施策が必要。
- 業界団体等が主導した物流改善に資するプロジェクトの実施等を促進されたい。

● パレット等の標準化について

- 標準パレット及び関連資材の導入に向けた支援策やパレットの共同利用、共同回収の運用などの循環利用の体制強化が必要。

## Ⅱ. 持続可能な物流の実現に向けた要望

最終とりまとめ案に盛り込まれた「物流標準化・効率化の推進に向けた環境整備」をはじめ、各項目の実現に向けては物流に係る設備投資促進が極めて重要である。あわせて、持続可能な物流の実現に向けては以下の施策が必要と考える。

### 1. 物流生産性向上に資する投資促進

- ・荷待ち時間、荷役作業等にかかる時間を測定できるシステム等の導入促進
- ・納品(バス)予約システム、求貨・求車サービス等のデジタル化、パレットの導入等、2024年4月までに導入、活用できる設備投資への支援

事業者  
の声

入荷受付システムを導入していない拠点においては時間の把握、管理は困難。(卸売業・5,000名)



パレット輸送の確立とバス予約システムの導入に対する補助金が必要。(製造販売業・130名)

### 2. 物流に係る制度の見直しによる効率化の推進

- ・安全装備装着の普及状況や交通事故の発生状況等を鑑みたトラックの高速道路最高速度の引き上げ
- ・警察庁通達のとおり、交通の安全と円滑な集荷・配送のための、交通実態に応じた駐車規制の見直しに沿った取組の推進
- ・高速道路の深夜割引制度改定後の検証と、必要に応じたより効果的な割引条件への見直し

事業者  
の声

高速道路の最高速度制限などの規制が物流効率化の課題となっている。(運送業・190,000名)





駐車規制が厳しいため、配送時にコインパーキングへ駐車する必要があり、配送に時間がかかる。(業界団体・3,120社)

## II. 持続可能な物流の実現に向けた要望

### 3. 商慣習の是正に向けたパートナーシップ構築宣言等の推進と実効性向上


- ・ 原材料費の高騰等に対応する価格転嫁や納品リードタイムの確保などを含む、荷主事業者と物流事業者の相互協力、連携強化に向けたパートナーシップ構築宣言、ホワイト物流の推進
- ・ 宣言企業を対象とした物流生産性向上に資する投資等の助成加点措置

事業者の声  現状の商慣習を変えて納品リードタイムを延長するためには着荷主の協力が必要。（製造販売業・130名）

事業者の声  物流改善の取組に向けたインセンティブを求めたい。（卸売業・140名）

### 4. 円滑な輸配送に向けたインフラ整備の促進

- ・ 共同荷捌き集配事業、共同荷捌き駐車場整備に関する補助金等の充実化を推進されたい
- ・ 中継輸送の拠点、重要物流道路などのインフラ整備を促進すべき

事業者の声  建物の構造上の問題で十分な荷捌きスペースがとれない。（百貨店・570名）

### 5. 物流DXの推進

- ・ 配送における自動化（トラックの後続車無人隊列走行やドローン配送、配送ルートや帰り荷マッチングの自動化等）の推進、
- ・ 業界の垣根を超えた事業者間の連携のため、受発注を含むデジタル化やデータの共有化の促進
- ・ 量子コンピュータの活用による混載等積載率の向上や配送ルートの最適化といった新技術の普及
- ・ 政府の「[フィジカルインターネット・ロードマップ](#)」の計画的な実行

↓  
トラック等の輸送手段と倉庫のシェアリングによる稼働率向上と燃料消費量抑制によって、持続可能な社会を実現するための**革新的な物流システム**を指す。「インターネット」の PACKET 交換の仕組みを物流に適用して、「フィジカル」なモノの輸送・仕分・保管を変革する。 ※出典：野村総合研究所（用語解説＞フィジカルインターネット）

挑みつづける、変わらぬ意志で。

